



2020.12

# ADF Newsletter

一般社団法人アジアデンタルフォーラム

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-25-6 ニューライトビル 204 ☎ 03-3830-0304 [fax]03-3830-0307

[ vol.004 ]

## 経済産業省バングラディッシュプロジェクト

### バングラデシュにおける歯科技工普及拠点構築事業

株式会社モリタと北海道大学大学院歯学研究院で構成するコンソーシアムで提案した「バングラデシュにおける歯科技工普及拠点事業」が経済産業省の国際ヘルスケア拠点構築促進事業として採択されました。ADFは協力団体として参画いたします。

本事業は、Sapporo Dental College（2000年設立、バングラデシュ・ダッカ）に日本歯科技工の普及を図る拠点を形成することにより、バングラデシュ国内に日本式の歯科技工を定着させ、技工技術の向上を図り、歯科技工という新たな市場の創出を目指します。将来的には、バングラデシュにおける歯科技工士の国家資格の整備と、歯科技工士養成制度の確立に寄与しようとするプロジェクトです。



HOKKAIDO  
UNIVERSITY



SAPPORO DENTAL COLLEGE & HOSPITAL  
সাপ্তোরো ডেন্টাল কলেজ ও হাসপাতাল  
ENTER TO LEARN, GO OUT TO SERVE

## タイ隔離ホテル紀行

### アジアデンタルフォーラム理事 鷲沢直也

コロナの感染拡大がなかなか収まりませんが、そんな中、私はタイでの労働ビザの書き換えのため、12月18日羽田発バンコク行き特別便にてタイに行くことになりました。

多くの国々と同様、タイ王国でも入国する場合は14日間の隔離が義務付けられています。自主隔離とか努力義務などの生易しいものではなく、空港に着いたあと、政府指定のホテルに強制的に隔離されます。また、日本などの感染が広がっている国からの入国は政府の指定する特別便のみが許可されていますので、予約を取るのも狭き門となっています。



2020.12

さらに、コロナ特約の付いた保険への強制加入や大使館での入国許可手続きなど、コロナ前の海外出張と比べると、何倍もの手間と費用がかかり、「この状態がいつまで続くのだろう」と憂鬱な気持ちとなります。しかし2021年中にコロナ前のように、いつでも気軽に東南アジアや中国に行けるようになるとは考えにくい状況です。

そういった中で、ADF会員の皆様は海外出張の機会も多いと思いますので、情報をシェアできればと思います。

まず最初にお伝えしておきたいのは、この原稿を書いている11月末現在でホテルや特別便の予約などは全て完了していますが、問題は出発直前のPCR検査です。

12月15日に都内でPCR検査を受け、翌日の結果が陰性であれば18日の便の搭乗が許されます。当然のことながら陽性となれば全てはご破算となり、飛行機もホテルもキャンセルとなります。飛行機代は数万円のキャンセル料を払えば残金は戻ってくるのですが、なんとホテル代はキャンセル返金不可の予約です。

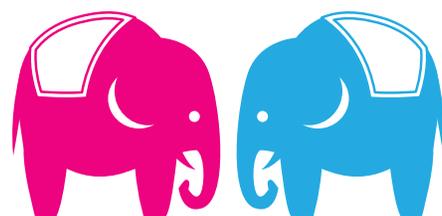
強制隔離は到着の翌日から数えて14日間なので、実質的には15泊16日となり、今年の大晦日と新年は隔離ホテルで一人寂しく過ごすこととなります。ホテルは政府の指定する病院のスタッフが常駐していなければならず、3食付きということもあって、料金もかなり割高です。航空券代や保険なども含めると、感覚的にはコロナ前の3~4倍費用が掛かるという感じです。

10月中旬頃から大手旅行代理店が複雑な手続きや特別便予約の一括代行サービスを始めるようになり、ようやく入国の道が開けてきました。しかし特別便は週3便しか運行されておらず、ネット上では大手上場企業が座席を抑えているとの噂も流れたりしており、なかなか予約が取れない状況と聞いておりました。しかし、来年1月下旬に労働ビザの期限が切れるため、どうしても年内に入国しなければならず、何か良い方法は無いかといろいろウラ技を考えました。

多少料金が高くともビジネスクラスならば取りやすくだらうと考えましたが、代理店の話では「ビジネスクラスから埋まる」と言うことで、最初はプレミアムエコノミーしか取れませんでした。その後キャンセルが出てビジネスクラスに変更できました。

もう一つのウラ技は「隔離期間が大晦日と元旦にかかる便は取りやすくだらう」ということで、あえて12月18日出発便を選びました。月に1回、翌月の特別便のスケジュールが発表されるのですが、発表の1日後のGoogleフライト検索では、この12月18日の便だけが表示されていたので、結果的にはこれが奏功して何とか予約が取れました。

次号では16日間にわたる隔離の生活の様子をご紹介します。



## 口腔のセルフケア・学生アイデアコンテスト

アジアデンタルフォーラム専務理事 鈴木彰

歯学部学生・研修医を対象としたアイデアコンテストが2020年4月～7月に実施された。(主催 = JDCnavi(※)、協賛 = (株)ロッテ、日本フィンランドむし歯予防研究会)

テーマは、一般の人が「歯のセルフケアが好きになる・楽しくなる・自発的にやりたくなる」アイデアを、歯科専門職より一般の人に近い立場でニーズを捉え、かつ歯科専門職の視点からも発想できる歯学部学生、研修医ならではの視点で提案いただくものである。

開催は全国歯科大学へのチラシ、ウェブサイト、JDCnavi 会員へのメールで告知し、8 大学から 18 名、16 作品(個人作品 13、団体作品 3)の応募があった。期待通りの高いレベルでユニークなアイデアが寄せられ、最優秀賞には東京医科歯科大学 6 年松坂裕梨さんの「歯磨き手帳アプリ」が、他に優秀賞 1 作品、入賞 2 作品が選ばれた。応募した学生からは、「ニーズを知るために SNS 上でアンケートを行った」「コロナ禍で登校できない期間にアイデアを考える時間を作ることができた」などの意欲的な感想が聞かれた。また、羽村審査委員長(日本歯科大学生命歯学部教授)は、「OSCE 前で臨床経験がほとんどない時期からアイデアを考えていた歯学部 3,4 年生を評価し、その中で最も優秀な作品を入賞・奨励賞として表彰することとしました。歯学部低学年の皆さんには来年以降も意欲的なアイデアを作品に昇華していただくことを期待しています。」とコメントした。

コンテスト結果は、日本歯科新聞の7月21日号1面のほか53のメディアに掲載された。第2回コンテストは2021年に実施予定。2021年2月に開催案内を告知し、7月に表彰予定。協賛企業の募集も同時に行う。

### 応募者(学年別)



募集チラシ

2020.12

歯学部学生・臨床研修医 限定! 入賞者 結果発表!

JDCnavi Japan Dental Career NAVI

# アイディアコンテスト

## 最優秀賞1名 歯磨き手帳アプリ

賞金5万円+記念品\*

東京医科歯科大学 6年 松坂裕梨さん

受賞を知って、とてもうれしく、家族にすぐ伝えました! 大学病院で患者さんを診るときに「歯磨きどうやっていますか?」「毎日きちんとやるの面倒くない?」と聞かれたり、「ちゃんとやっていますよ」と素直とした答えが返ってきたり、という経験があったので、患者さんが歯磨きの習慣にやると見え、かつ便利に活用できるツールがあればいい、このアプリを考案しました。友人が毎日ゲームをしているのを見て、育成ゲームの要素を入れることで、歯磨きも楽しく毎日続けられるのかなと考えました。

歯磨きが習慣化できていない若年層、ファミリー層

日々の歯磨きを記録するアプリに育成ゲーム要素を入れて、歯磨きを楽しく行い、歯磨きの習慣化を図ります。具体的に設定している機能としては、右に記載します。

- 歯磨きを行った回数、方角、時間、回数などを記録する。
- 育成ゲームの要素を入れ、歯磨きの記録でキャラクターを育てられる。
- 歯科情報のコラムを配信する。
- 虫歯検診の予約をアサートする。
- カリフォルニアの歯科との提携し、口腔診査の結果がアプリで確認できる。
- 家族モードを設け、家族人数分のアカウントを作成できる。
- フロス等の補助清掃器具を使うと歯みがきコインが貰えて、キャラクターのアイテムと交換できる。

審査委員長より

このたびは「JDCnavi アイディアコンテスト」にご応募下さいました歯学部学生・臨床研修医の皆さん、素敵な作品をお寄せいただきましてありがとうございます。

4月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大で、大学での講義や実習が自宅学習に変更されたり、歯科医師臨床研修がスケジュール通りにスタートできなかったりという差別化の状況となりました。その中で市民が口腔のセルフケアを楽しく、好きになるアイデアを考えていただくことは、ご応募くださった皆さんにとって、歯科と社会とのつながりを改めて考える良い機会になったかと思います。

イベント形式での表彰が新型コロナウイルス感染症により困難となったため、表彰はオンライン上で執り行いました。入賞作品はウェブページでご覧いただくことができます。

歯学部学生や臨床研修医の皆さんにとどまらず、一般市民やメーカーの方々にもこれらのアイデアをご覧いただき、よりセルフケアを身近なものにして楽しく好きになっていただく機会が増えることを期待しています。

審査委員長 日本医科大学 歯学部教授 羽村 章

50以上のメディアで紹介

日本歯科新聞、現代ビジネス、マビオンニュース、東洋経済オンライン、産経ニュース

50以上のメディアで紹介

日本歯科新聞、現代ビジネス、マビオンニュース、東洋経済オンライン、産経ニュース

優秀賞2名 賞金2万円+記念品\*

目で見てもわかる 新しいデジタル口腔衛生指導

広島大学病院 臨床研修医 広大研修医チームデジタル歯科

長崎大学6年 山本詩織さん

すべての人

ブラーク染色法の歯磨きも口腔内スキャンにて撮影し、カラー3Dデジタル歯磨き指導。この歯磨き指導が口腔内スキャン内を指すことができ、正確なブラーク付着部位を確認できる。さらにブラーク付着部位の改善率を決定することで、適切な口腔衛生指導を実施する。

普通にスマホの操作ができる人であれば誰でも

正しいセルフケア方法が身につく

外出先向けのオンライン歯科受診

ゲームやポイント制によりセルフケアが楽しくなる

入賞1名 記念品\*

あなたにぴったりの 歯間フラッシュ

広島大学病院 臨床研修医 若松海蒸さん

入賞(奨励賞)1名 記念品\*

外出先でも簡単!歯磨きケアできる ガムと口腔洗浄液の一回分セット

日本歯科大学3年 佐伯啓さん

その他 応募作品

- おおしくフロス
- 歯磨き指導にかかる機器とアプリの開発
- 虫歯検診の予約をアサートする
- 歯科情報のコラムを配信する
- カリフォルニアの歯科との提携し、口腔診査の結果がアプリで確認できる
- 家族モードを設け、家族人数分のアカウントを作成できる
- フロス等の補助清掃器具を使うと歯みがきコインが貰えて、キャラクターのアイテムと交換できる

マウスガード

多機能マウス

歯磨き指導アプリ

習慣化させる歯磨きの開発、販売

大学別 応募者数

日本歯科大学

明海大学

長崎大学

広島大学

徳島大学

鹿児島大学

東京歯科大学

東京医科歯科大学

学年別 応募率

大学5年 5%

大学4年 5%

大学3年 15%

大学2年 25%

大学1年 50%

JDCnavi アイディアコンテスト事務局

【メールでのお問い合わせ】 JDCnavi@dentist.jp

【電話でのお問い合わせ】 046-204-7500 (相談: 個人メール宛)

【FAX番号】 0800-300-7210

JDCnavi 研修

JDCnavi 就職

JDCnavi ブログ

最新情報はツイッターにて配信! @jdcnavi

### 結果発表のチラシ

※ JDCnavi は、歯学部学生に臨床研修施設等の情報を web や twitter で提供するサービス。2019年5月開設。学生会員数200名余り。

## 今後の予定

次回理事長懇談会の情報は決まり次第お伝えします。

## 会員企業からのお知らせ

### クラレノリタケデンタル 公式アプリ

新製品情報・動画・ニュース配信

セメンテーションガイド

臨床・学術情報

クラレノリタケデンタル公式アプリは新製品などの情報や動画、臨床・学術情報などを掲載。より手軽にクラレノリタケデンタルの製品情報を入手いただけます。

Download on the App Store

Google Play

クラレノリタケデンタル 検索

推奨 OS バージョン iOS11.0以上 / Android8.0以上

製品・各種技術に関するお問い合わせ

ホームページ [www.kuraraynoritake.jp](http://www.kuraraynoritake.jp)

連絡先 **クラレノリタケデンタル株式会社**

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 (大手センタービル)

フリーダイヤル: 0120-330-992

製造販売先 **クラレノリタケデンタル株式会社**

〒959-2653 新潟県新井市倉敷2-28

※ 本アプリは臨床研修医などの専門家向けです。全ての臨床での動作を保証するものではありません。※ 本アプリは臨床研修医などの専門家向けです。全ての臨床での動作を保証するものではありません。※ 本アプリは臨床研修医などの専門家向けです。全ての臨床での動作を保証するものではありません。